

< 研究成果の紹介 >

特産肉用鶏「伊勢赤どり」の飼養管理技術

中小家畜グループ

1. 成果の内容

近年の伊勢赤どりは、増体能力率が向上した反面、育成率が低下する傾向にあり、以前とは能力が異なってきたため、現在の伊勢赤どりにあった飼養管理技術の開発が必要となっています。そこで、伊勢赤どりにおける厳寒期の育成給温期間・給与飼料形状・飼育密度（冬期、夏期）について順次検討を行いました。

厳寒期の育成給温期間の検討は、給温期間を19、22、26日間とし、雌雄別飼で試験を行いました。その結果、育成率及び1羽当たりの粗利益（生産物売り上げから雑代・飼料費に加えガス代を差し引いた値）は、雌雄とも給温期間が長いほど良好な成績でした。

飼料形状はマッシュ（粉状）、ペレット（成型）エキスパンダ（加熱成型）の飼料を用い雌雄別飼で秋期に試験を行いました。その結果、1羽当たりの粗利益は、雌雄ともエキスパンダ給与が最も多く、ペレット給与、マッシュ給与の順でした。

冬期の飼育密度は、3.3㎡当たり30、35、40、45羽の雌雄混飼で試験を行いました。その結果、育成率は飼育密度が低いほど良好でしたが、3.3㎡当たりの粗利益は40羽区が最も多くなりました。

夏期の飼育密度は、冬期と同様の条件で試験を行いました。1日増体重、飼料要求率、育成率及び3.3㎡当たりの粗利益は、雌雄とも飼育密度が低いほど良好な成績でした。

2. 技術の適応効果と適応範囲

今後の「伊勢赤どり」飼養管理マニュアルの作成において、上記の試験成績を活用して、育成率の向上を図り、収益性の向上に役立てます。

3. 普及・利用上の留意点

育成期間の温度管理は、ガスブルーダー下の温度を初生時に35℃とし、3日に2℃ずつ下げて、夏は15日、春秋は21日、冬は26日間給温します。なお冬期は腹水症予防のため育成期間後も15℃程度に保つことが望ましく、また冬期でも換気は行いますが、鶏体に風が直接当たらないよう留意して下さい。

今回の飼育密度試験は、育成給温期間以外は温度管理をしない開放鶏舎での成績であり、温度管理が適切にできる鶏舎では異なります。

（巽 俊彰）

表1 保温期間・飼料形状の差による飼育成績(77日齢)

試験区分	出荷体重 (g)	1日増体重 (g)	飼料摂取量 (g)	飼料要求率 (%)	育成率 (%)	生産指数	1羽の粗利益試算 (円)	
給温期間	19日雄	3,891	50.0	118.1	2.36	80.8	172.9	222.8*
	22日雄	3,703	47.6	114.7	2.41	81.2	162.0	232.2*
	26日雄	3,755	48.3	119.4	2.47	84.1	165.8	241.7*
	19日雌	3,076	39.5	102.8	2.61	91.1	139.7	190.8*
	22日雌	3,030	38.9	107.2	2.76	94.2	134.4	208.0*
	26日雌	3,116	40.0	108.7	2.72	95.6	142.3	221.7*
飼料形状	ペレット雄	4,419	56.9	149.3	2.62	93.0	203.7	401.2
	マッシュ雄	4,229	54.4	143.0	2.63	93.0	194.2	420.9
	エキス雄	4,425	57.0	141.8	2.52	92.0	209.8	431.6
	ペレット雌	3,614	46.4	132.7	2.86	97.0	159.2	306.5
	マッシュ雌	3,516	45.2	131.8	2.92	97.0	151.7	321.7
	エキス雌	3,659	47.0	130.6	2.78	98.0	167.5	347.9

* ガス代を差し引いて算出

表2 飼育密度の差による飼育成績(77日齢)

試験区分	出荷体重 (g)	1日増体重 (g)	飼料摂取量 (g)	飼料要求率 (%)	育成率 (%)	生産指数	1坪の粗利益試算 (円)	
冬期	30羽	3,943	50.7	137.1	2.70	97.0	184.0	11,545.5
	35羽	3,791	48.7	133.3	2.74	93.4	163.8	12,598.8
	40羽	3,865	49.7	133.0	2.68	91.2	170.8	14,154.3
	45羽	3,630	46.7	133.4	2.86	91.1	150.2	14,003.4
	夏期	30羽	3,039	39.0	101.1	2.59	90.0	137.2
35羽	2,941	37.7	99.8	2.65	87.2	125.7	7,566.9	
40羽	2,916	37.4	108.0	2.89	80.5	105.5	7,000.5	
45羽	2,822	36.2	110.2	3.05	70.7	85.0	5,942.4	

注) 生産指数=出荷体重×育成率/飼料要求率/出荷日齢×0.1

